

大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業 審査委員会（令和3年5月10日開催）の概要

1. 日時

令和3年5月10日（月）13時55分～15時35分

2. 場所

福島市中町1番19号 中町ビル6階 大会議室

3. 主な議題

(1) 2021年度大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業補助対象事業の選定について

4. 審議結果

公募の結果、全27件、761,771千円の申請があり、21件、総額405,000千円を採択することを決定した。

採択結果の詳細に関しては、下記のとおり。

【採択結果（申請受付順）】

（単位：千円）

番号	大学等名	共同申請校	事業名	連携市町村	補助金内示額
1	会津大学	—	若手人材が輝くロボット・ICT人材育成プログラム	南相馬市	18,000
2	大阪大学	—	福島県浜通り地区環境放射線研修会	大熊町 飯舘村	11,000
3	東京農工大学	—	農業復興イノベーション人材育成のための脱炭素次世代農業教育研究プログラムの実践	富岡町	18,500
4	獨協大学	—	外国語教育、環境教育を活用した「持続可能なまちづくり」創造事業	田村市	7,000
5	近畿大学	—	“オール近大”川俣町発・復興人材育成プロジェクト	川俣町	15,500
6	日本大学	—	産学官民の連携による「ロハスコミュニティ」の構築と実装	富岡町 葛尾村	14,000

7	東京大学	—	飯舘村における将来世代への復興知継承に向けた教育研究プログラム	飯舘村	16,000
8	長崎大学	福島県立医科大学 福島大学 東日本国際大学	【重点的取組】 災害・被災者医療科学分野の人材育成による知の交流拠点構築事業	富岡町 川内村 大熊町	48,000
9	東京大学	—	公・民・学共創による持続可能まちづくりを通じた復興知人材育成	新地町	18,000
10	郡山女子大学	—	葛尾村における地域特産物開発と食農教育	葛尾村	8,000
11	東北大学	東北学院大学	福島浜通り地域社会フィールド実証学際拠点の構築	南相馬市 浪江町 葛尾村	20,000
12	福島工業高等専門学校	—	広野町における未利用資源の探索と資源化 みかんプロジェクト	広野町	9,000
13	東京農業大学	—	東京農大：復興から地域創生への農林業支援プロジェクト	相馬市	20,000
14	早稲田大学	—	福島社会イノベーション創造事業	広野町	16,000
15	弘前大学	—	浪江町の復興をフォローアップする地域人材育成のための保健・環境・防災教育プログラム	浪江町	14,000
16	福島大学	—	【重点的取組】 「復興知」の総合化による食・農・ふくしま未来学の展開	南相馬市 川内村 大熊町 飯舘村	42,000
17	東京大学	—	いわき市連携「未来を支える産業人材育成事業」 ～ 浜通りに届ける復興の風プロジェクト ～	いわき市	13,000
18	東京大学	福島工業高等専門学校	【重点的取組】 福島復興知学の深化と展開：ミルフィーユ型人材の育成基盤構築	いわき市 広野町 檜葉町 富岡町 大熊町 葛尾村	50,000
19	立命館大学	東京大学 福島大学	人文社会科学の復興知に基づく標葉地域の循環型共同教育の実践	川俣町 大熊町 双葉町 浪江町 葛尾村	15,000

20	東京農業大学	—	インターンシップ型農業・農村総合活性化戦略プロジェクト	浪江町	18,000
21	慶應義塾大学	—	ドローン前提社会を担う高度人材育成・産業振興基盤の構築	田村市	14,000

5. 出席者（大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業審査委員会委員）

※役職は令和3年5月10日現在

- ・大和田野芳郎委員長
（福島県ハイテクプラザ所長）
- ・武田信敏委員
（福島県農業総合センター所長）
- ・中山真一委員
（国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 副部門長）
- ・二階堂知己委員
（国立研究開発法人 科学技術振興機構 産学連携展開部 副調査役
マッチングプランナー）
- ・二瓶晃一委員
（福島県高等学校長協会 事務局長（福島東高等学校長））